

鴨川基金（仮称）について

1 設置目的

安心・安全で、美しく、親しみのある鴨川を次の世代に引き継ぐための事業に官民あがて取り組むため、鴨川基金（仮称）を創設する。

2 設置主体及び活動内容

	事 例	設置主体	主 な 活 動 内 容 等
1	京都モデルフォレスト協会の基金	◆公益社団法人 ◆森林活動団体、企業、各種団体、行政、個人の会員で構成	・地域の森林づくり活動を支援するための基金への寄附の呼びかけ ・基金を活用した森林づくりの推進事業 ・京都の森林を守り育てる運動推進の普及啓発事業
2	母なる川・保津川基金	◆NPO法人 ◆公益社団法人京都地域創造基金を活用した基金	・保津川及びその流域において行う水辺をテーマとした講演会や調査研究に関わる市民団体活動への助成事業
3	大和川基金	◆民間の金融機関 ◆企業の社会貢献の一環として設置した基金	・大和川系の水環境改善事業活動団体に対する助成事業
4	四万十川財団の四万十川基金	◆公益財団法人 ◆高知県と四万十川流域5市町が協同で基本財産を出資し設立した基金	・四万十川に関する環境保全に係る事業への助成事業 ・四万十川流域の森づくりに関する事業に対する助成事業 ・四万十川の河川美化清掃活動に対する助成事業

3 基金の使途例

- (1) ボランティアの河川清掃活動事業
- (2) 鴨川納涼など河川美化啓発事業
- (3) 鴨川探検再発見など環境学習事業
- (4) 鴨川ギャラリー・鴨川歴史保存館など文化歴史発信事業
- (5) 鴨川環境保全区域内の不法投棄対策事業
- (6) 鴨川河川敷樹木の倒木処理・草刈りなど河川維持管理・景観対策事業
- (7) その他基金の目的を達成するために必要と認められる事業